



「山村調査」追跡という共同研究

「山村調査」

田中宣一氏  
 成城大学名誉教授

「民俗学で『山村調査』と呼ばれる共同調査研究が、昭和9年から3か年間、全国60か所余で行われた。成城大学民俗学研究所は、そのときの地域ごとの調査記録を所蔵しており、ちょうど50年後の昭和59年度より61年度にわたって、そのうちの21か所を対象にして追跡調査研究を実施した。

この50年間は、日本が大戦・敗戦を経験し、国民は戦中戦後の辛酸をなめ、また戦後の諸改革をへて昭和30・40年代の高度経済成長を経験した、いわば激動の50年間でもあった。それらを念頭において、昭和10年前後の記録内容をゼロポイントに定め、その後の地域ごとの民俗変化の実態調査を試みたわけである。

本報告では、『山村調査』のおおよその内容と、50年後の追跡調査研究の組織・方法・成果・反省点について発表する。さらに、その後の継続調査ならびに関連調査にも触れるつもりである。」

追跡という共同研究

◆15:00-16:30 講演 ◆16:30-17:00 質疑応答

日時：2013年5月25日(土) 15:00-17:00

場所：神奈川大学横浜キャンパス 1号館3階 308会議室

お問合せ

神奈川大学日本常民文化研究所・国際常民文化研究機構

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

Tel: 045-481-5661(代) Fax: 045-481-3155 URL <http://icfcs.kanagawa-u.ac.jp>

○東急東横線「白楽駅」下車 徒歩13分

○横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用(東神奈川駅西口経由)

【1番乗場 36系統】菅田町/緑車庫行-約14分-神奈川大学入口)または「六角橋西町」下車

【1番乗場 82系統】八反橋/神大寺入口行-約14分-神奈川大学入口)または「六角橋西町」下車

\* どなたでも参加できます。事前の申し込みは不要です。参加無料

